

安心、だから自由。  
自由、だから話せる。

**TopicRoom**<sup>®</sup>  
ビジネス向けグループチャット



## バージョンアップのお知らせ

2019.11.29  
NTTテクノクロス株式会社

# はじめに

---

平素はTopicRoomをご利用いただき、誠にありがとうございます。

2019年11月29日にバージョンアップにて、下記の機能が新しく追加されますのでご連絡させていただきます。

- FlatTask連携機能
- アイコンバッジ機能
- ルーム検索機能
- バルーン表示機能

# 依頼されたタスクをしっかりと管理&共有！ FlatTask連携機能

TopicRoomで依頼されたタスクを、タスク管理サービス「FlatTask」へ登録できるようになりました。登録は簡単3ステップ。

登録されたタスクは、FlatTaskアプリから確認できます。

※ご利用には別途FlatTaskの契約が必要です。

①メッセージを選んで

②タイトルをつけて

③登録

FlatTask

タイトル  
A社向け資料を送付する

メモ  
発言された日時: 2019/09/12 11:24  
ルーム名: A社様案件(非公開)  
発言者名: 大宮一平  
本文:  
11月末までにA社営業担当者に資料を送付してください

公開状態  
公開しない

リマインダー

添付ファイル

対象：Windows PCアプリ、モバイルアプリ(Android/iOS)、Webアプリ(IE, FF ,Crome)

# 届いたチャットは忘れず確認！ アイコンバッジ機能

未読ルーム数の数がバッジで表示されるようになりました。  
通知を読んで忘れてしまっても、ホーム画面を見れば未読があることにすぐ気づけます。



対象：モバイルアプリ(iOS)

# 入室したいルームを瞬時に見つける！ 検索機能の強化

自身が入室済の非公開ルームも検索できるようになりました。  
また、検索結果から自身が入室済かどうかもわかるようになりました。

ルーム検索

ルーム

公開ルーム  非公開ルーム

▾ 物流様案件 2019年10月31日 (木) 更新  
3人のメンバー [入室済]

対象 : Windows PCアプリ、モバイルアプリ(Android/iOS)、Webアプリ(IE, FF ,Crome)

# 直感的で読みやすく！ タイムラインのバルーン表示

設定の切り替えによって、発言メッセージをバルーンで表示できるようになりました。

The screenshot displays a chat window titled "TopicRoom" with a user "mdev". The chat history shows several messages from "てすと1 太郎" (Taro Test1) and "てすと2 花子 (Hanako Test2)". The messages are displayed in a timeline view. A settings dialog is open, showing the "拡張設定" (Advanced Settings) tab. The "スキン" (Skin) section is highlighted with a red box, and the "バルーン" (Balloon) option is selected. A yellow callout bubble points to the "バルーン" option with the text "色も自由に変更可能です" (Color can also be changed freely).

TopicRoom

mdev

メッセージ検索

メッセージを検索する

〇〇商事案件 (非公開)

タイムライン ログ トピック

今日 2019年10月31日 (木)

てすと1 太郎 17:03

ルームを作成しました。

てすと1 太郎 17:03

以下のメンバーをルームに追加しました。  
てすと1 太郎 (Taro Test1)  
てすと2 花子 (Hanako Test2)

てすと1 太郎 17:03

営業週報の提出をお願いします

既読 1 17:03

承認しました、少々お待ちください

設定

プロフィール 拡張設定

新着サウンド

サウンドを鳴らす  
サウンドを鳴らさない

発言のないルームの自動非表示  
期間設定 設定しない

スキン

標準  バルーン

自分のバルーン色 他人のバルーン色

R B5 R EB  
G E2 G EC  
B FF B E8

色も自由に変更可能です

決定

対象：Windows PCアプリ